

# 生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/足立区新田地域学習センター

【評価対象年度】令和2年度 【自己評価】令和3年4月20日 【評価委員会】令和3年8月19日  
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点  
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目		
1 管理 状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		
		評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員会
		3.0 (×2)	3.0 (×2)	18.0  (満点=30点)
		3.0 (×2)	3.0 (×2)	
		3.0 (×2)	3.0 (×2)	
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	
		3	人材育成の取り組み(意識、待遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	
		指定管理者 記入欄	【アピールポイント】4・5月の施設利用停止期間や、施設貸出条件の周知等、利用者への対応を遺漏なくおこなうことができた。また、新型コロナウイルス対策としてチェックリストを作成。事業開催時に活用した。  【改善すべき点・課題等】来年度も引き続きコロナ禍での運営が想定されるので、業務や接遇の見直しなどの工夫や研修を重ね、利用者に安心・安全にセンターに足を運んでいただけるよう努める。	
		区記入欄	【特記事項】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、問題なく取り組んでいる。	
		評価委員会 記入欄	【評価すべき点】コロナ禍であっても管理運営は適正に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】	
		B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	
			評価点	
			指定管理者	担当課
3.0	3.0		13.0  (満点=20点)	
3.0	3.0			
3.0	3.0			
4.0	4.0			
1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など			
2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など			
3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など			
4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など			
指定管理者 記入欄	【アピールポイント】1-Aの人材育成にもつながる事柄だが、防災訓練や職員研修を工夫しておこなうことで、職員の意識向上につながった。緊急時に迅速に対応できる体制を維持すべく、次年度も継続していく。また、センターが入っている都営住宅の住民と合同で屋上(レクベランダ)等の清掃活動を継続しておこなった。  【改善すべき点・課題等】照明機器の取り換え工事(LED化)が貸室・共用部の一部でおこなわれたが、ほかにも建物の老朽化により軽微な補修が増えている。日常点検から設備に目を配り、必要に応じた修繕とその提案をおこなっていく。			
区記入欄	【特記事項】防災訓練の見直しを行った取り組みとしては評価できる。			
評価委員会 記入欄	【評価すべき点】防災訓練・職員研修により、安全性は十分に確保されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
	2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】IS027001のもと、個人情報保護に取り組んでいる。その一環として個人情報に関するテストを実施し職員の意識を高めることで情報の保護に努めている。		
	評価委員記入欄	【改善すべき点・課題等】 これからも個人情報に関する事故や法令違反のないよう本社も含めた社員・職員で一体となって取り組んでいきたい。		
	指定管理者記入欄	【特記事項】 問題なく取り組んでいる。		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 適正に遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】		
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和2年度収支（111千円） ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 センター、本社それぞれに経理担当者を配置し、所長も含め適切に経理処理をおこなっている。また、本年度は少額であるが黒字化することができた。		
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】 事業収支について引き続き目を配り、全体収支を伸ばせるよう取り組んでいく。		
	評価委員記入欄	【特記事項】 昨年度収支で赤字であった点を解消できている。		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 適正に財務管理され、かつ前年度の赤字が解消され黒字化された。 【改善すべき点】 【その他注意点】	

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

2 事業効果	A 学習事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
		1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	19.2 (満点=25点)
		2 A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	3.0	4.0	
		3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	2.0	3.0	
		4 C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	3.0	4.0	
		5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係る企画・実施・成果	4.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 Facebookを利用した広報に一定の成果が見られた。将棋大会事業の投稿に対するリーチ数（Facebookの投稿を見たユーザー数）が多く、遠方からの参加もあった。事業全体ではコロナの影響により開催中止となった事業が多かったが、一方でこの状況下での事業開催を参加者より感謝されることも多かった。			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】 料理等の食に関する事業が新型コロナウイルス感染症対策のため全て中止となっている。これまで料理関連事業に参加して下さっていた方の継続利用の機会を提供できるよう努めていく。			
	評価委員記入欄	【特記事項】 項目2～5については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。SNSでの「新田こども将棋大会」の投稿は、閲覧数が多く、地域外からも参加があった。男性対象の夜間ヨガ教室は新規に企画し、今後新たな顧客層の獲得が期待ができる。昨年から続く歴史散策ツアーは、開催場所を拡充して、新規参加者が増加した。			
		【評価すべき点】 SNSを通じた「こども将棋大会」の広報、男性対象のヨガ教室などに成果が見られた。夜間の男性対象のヨガ教室は、女性もいると参加を躊躇する男性にとっても、参加しやすいのではと考えられる。今後もおはじきサッカー審判講習会を開催し、他館施設に審判派遣をしてほしい。 【改善すべき点】 食に関する講座は中止だったが、つながり維持のためにリモート配信等、収益にはならなくても検討してはどうか。 【その他注意点】			

	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
B 学習支援の取り組み	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	5.0	3.0	12.2 (満点=15点)
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	3.0	4.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	3.0	5.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】地域団体との連携では、センターで活躍してくださっているボランティアの新田学園内のあだち放課後子ども教室への派遣をおこなった。先方の開室状況により短期間であったが、これまで関係を構築していたからこそ現在の状況下でも学校内での活動がおこなえた。		
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】ボランティアの育成を目的とした、総合ボランティアセンターとの連携事業を開催した。新規ボランティアの発掘と育成、活動機会の創出を継続的な課題としていく。		
評価委員記入欄	【特記事項】項目2,3については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。新規ボランティアの育成および活動機会を創出し、活動場所を提供できている。あだち放課後子ども教室での活動により、センター事業への参加に繋がった。項目1については、サークルへの支援の取り組みを様々行ったが、仕様書の範囲内のため加点としない。			
		【評価すべき点】あだち放課後子ども教室へのボランティア派遣等の積極的な取組があった。総合ボランティアセンターとの連携は評価できる。丁寧な調整・検討を重視し、継続・拡大を期待する。		
		【改善すべき点】		
		【その他注意点】		
	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	3.0	5.0	9.1 (満点=10点)
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	2.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】新型コロナ感染拡大の影響があったが、就労体験受入、足立新田高校生生のPOP提供等、新たな連携先を開拓できた。		
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】新型コロナ感染拡大の影響で事業実施が困難であったが、制約があっても可能な事業を行い、読書推進活動を行いたい。		
	評価委員記入欄	【特記事項】【特記事項】項目1、2について新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため減点しない。訪問おはなし会を行えない中、保育園へブックリスト配布を行い児童向け資料の貸出数の増加につなげた点が成果に結びついていると考えられる。		
		【評価すべき点】就労体験受け入れなど高校生へ活動場所を提供したことは評価できる。また積極的に保育園へアプローチし、貸出数の増加につなげた点を評価する。		
		【改善すべき点】		
		【その他注意点】		
	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 利用の状況	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値・目標値超 利用率基準値/学習施設60% 目標値/前指定管理期間5年平均 学習施設29%	1.0	3.0	7.0 (満点=10点)
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数・貸出冊数の基準値超 利用人数(47,339人) ※基準値/74,347人 貸出冊数(73,056冊) ※基準値/96,005冊	2.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】本年度は新型コロナウイルスの影響で施設利用を取りやめる団体も目立ち、また事業の中止も多かったことから利用率、利用者数ともに大きく減少した。そのような中でも登録団体が3団体増加した。いずれも夜間利用の団体であり、次年度以降の特に夜間の利用率の上昇が期待できる状況とすることができた。 (図書館)新型コロナ感染拡大の影響で館内利用に制限があったが、ブックラリー等を開催して、来館者、貸出冊数の増加に努めた。		
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】ほとんど利用がなかった料理室に関して、飲食を伴う調理以外での事業等での使用方法を考え、可能な範囲で利用率を伸ばすことを課題としたい。 (図書館)新型コロナ感染拡大の影響で来館者、貸出数ともに伸び悩んだ。制限がある中でも、図書館利用が活発になるような事業を展開し、貸出冊数を伸ばしていきたい。		
	評価委員記入欄	【特記事項】項目1,2については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。項目2について利用者、貸出冊数は未達成だった。利用者増加率が基準に達成した点を評価する。		
		【評価すべき点】利用者増加率が基準を超えていた。		
		【改善すべき点】		
		【その他注意点】		

	利用者の満足を得られているか（評価点×2）	評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	3.0 (×2)	30.0  (満点=40点)
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		5.0 (×2)	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		4.0 (×2)	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		3.0 (×2)	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】運営満足度、事業満足度が昨年と比べやや低下したが、水準として高評価であると感じている。これまで以上に区民が快適に使えるセンターを目指し、接客、設備、事業それぞれの面でブラッシュアップしていく。 【改善すべき点・課題等】図書館事業について、利用したことがないという方がおよそ半数にのぼるアンケート結果であった。利用者への周知など強化していきたい。		
区記入欄	【特記事項】運営満足度、事業満足度の低下の要因をしっかりと分析し、来年度の満足度の向上に生かしてほしい。また、図書館事業をはじめとした、新田センターの事業を地域の方に認知してもらえるように広報力を強化することを期待する。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】利用者満足度がやや低い。原因を分析し、次年度以降の改善を期待する。 【その他注意点】			
合計点		79.0 (満点130点)	120.0 (満点=170点)	120.5 (満点=170点)
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	コロナによる制限がある中で、男性向けのヨガ等、新たな事業を模索していることは評価できる。あだち放課後子ども教室とのつながりは今後も継続を期待する。今後は、小中高校が1校ずつ存在する新田の地域性を活かした取り組みを期待したい。さらに、多数ある集合住宅へのPRについても、検討をお願いしたい。			

### 【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。  
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

### <評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、 「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。